

第10回 町議会 定例会

美郷町中小企業振興条例の制定、美郷町 税条例の一部改正など14議案を可決

平成27年第10回町議会定例会が12月8日から17日まで開会されました。今回の定例会では、美郷町中小企業振興条例の制定など14議案について審議等が行われ、いずれも原案どおり可決されました。

【行政報告】（一部抜粋および編集）

リーディングプロジェクト 事業について

一つ目は「豊かさ実感プロジェクト」についてですが、11月2日、昨年度策定した美郷町セルフケア推進方針に基づき、保健センター内にセルフチェックコーナーを設置しました。このコーナーは、身体測定や血糖値など自分で簡易的な健康チェックができる場となっています。開設以降はセルフチェックコーナーに立ち寄る方も増え、今後もセルフケアの普及啓発とセルフチェックの実践の推進に取り組んでいきます。

二つ目は「活力創出プロジェクト」についてですが、平成26年1月20日に施行された産業競争力強化法に基づく美郷町創業支援事業計画が、10月2日に経済産業省・総務省から認定されました。事業計画の具体的な内容は、相談窓口の設置や、町商工会、町内金融機関などと連携し、創業に対するネットワークを強化することとして、さら

なる創業支援に取り組んでいきます。

三つ目は「交流促進プロジェクト」についてですが、9月11日、12日に、東京都大田区六郷美郷交流会の15人が来町しました。町内施設の視察のほか、大田区との学校交流やさらなる物販交流に向け、関係学校長やOTAフェスタ出店団体の代表者を交えて交流会を行いました。

10月9日、10日には、中富良野町長はじめ中富良野町議会議員および関係者11人が訪問してください。今後の交流について意見交換をしました。また、道の駅においては、中富良野町の特産品の販売を行い、好評を得たところです。

同じく10月9日、10日に、今年度2回目となる「こはんの教室&農業体験のすすめ」を東京都大田区池上会館で開催し、54人が参加しました。町内産あきたこまちの新品と美郷町の水を使用したおいしいご飯の炊き方や町内産農産物の試食、今年度開催した農業体験ツアーの報告を行い、本町の魅力をPRしました。

10月17日、18日に「JALの翼で行く！ほんもの講座」を開講し、町内の小学生と保護者合わせて8組16人が参加しました。

参加者はJAL整備場や区内の施設見学、蒲田駅西口で行われていた友好都市ふれあい広場で物販活動を一緒に行うなど、大田区六郷地区の方々と交流を深めました。

各課個別の取り組みについて

住民生活課関係ですが、社会保障・番号制度に基づく個人番号通知カードの配達開始が11月16日から開始され11月中には概ね配達終了しています。

昨年11月に報告しました「廃棄物処理の広域化」について、先般、検討委員会から「大仙市、仙北市、美郷町の廃棄物処理施設の管理運営組織を、できるだけ早期に統合し、将来的に課題となる施設統合を見据え、安定した廃棄物処理行政を推進することが非常に有効である」との結果報告がありました。なお、本件については、引き続き検討委員会での検討を進めていきます。

12月3日、美郷町防災会議を開催し、災

可決・同意された主な案件

■美郷町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

任期満了に伴い、坂本喜七氏を美郷町教育委員会委員として再任しました。

■字の区域の変更について

農地集積加速化基盤整備事業羽貫谷地区の実施に伴い、従来の地形が変更され境界が不明瞭となったため整理後の区画に合わせて変更しました。

■工事請負契約の一部変更について（2件）

千畑中央地区簡易水道送水管布設工事および美郷町北体育館改修工事の契約金額の変更について議決を得ました。

■行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

行政不服審査法の施行に伴い、関係条例の規定を整備するために必要な事項を定めました。

■美郷町中小企業振興条例の制定について

中小企業振興に関する基本理念とともに、町、中小企業者、地域経済団体等の役割を明らかにし、中小企業の振興に関する施策を総合的に推進するための条例を定めました。

■美郷町証人等の実費弁償支給条例の一部改正について

農業委員会等に関する法律の一部改正および地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、引用条文の規定の改正および実費弁償の対象者として参考人として出頭した者を追加しました。

■美郷町税条例の一部改正について

美郷町税条例の一部を改正する条例の一部改正について

地方税法等の一部を改正する法律及び地方税法施行規則等の一部を改正する省令の施行に伴い必要な事項を定めました。

■指定管理者の指定について

美郷町千畑温泉館ほか8施設について美郷温泉振興株式会社を指定管理者に指定しました。

■平成27年度美郷町一般会計補正予算第7号

地方債の借入額の追加や変更、公共土木施設災害復旧費負担金の追加等による歳入の増額と、空き家等解体費補助金の増額、畑屋高野・鍵田馬町線交差点舗装工事および町道真屋岳線道路災害復旧工事の追加、第43回マーチングバンド全国大会に出場する美郷中学校吹奏楽部等への生徒派遣費等補助金の増額等により、歳入歳出予算にそれぞれ1億1619万6千円を追加し、総額を110億6440万9千円としました。

■平成27年度美郷町国民健康保険特別会計補正予算第3号

平成27年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算第4号

千畑中央地区第1配水場漏水修繕工事の追加等により総額を8億8253万5千円としました。

■平成27年度美郷町下水道事業特別会計補正予算第3号

平成27年度美郷町後期高齢者医療特別会計補正予算第2号

害対策基本法、土砂災害防止法等の改正を受け、美郷町地域防災計画の一部を修正しました。来年度には水防法の改正、県による土砂災害危険地域の見直し等が予定されているため、適時に会議を開催し、安全安心な町づくりに努めます。

福祉保健課関係ですが、昨年度に引き続き実施された「臨時福祉給付金」と「子育て世帯臨時特別給付金」ですが、臨時福祉給付金は4,137人、子育て世帯臨時特別給付金は2,072人の方々に支給を決定し、11月末までに給付を終えています。

商工観光交流課関係ですが、美郷町イメージキャラクター「美郷のミズモ」がゆるキャラグランプリ2015にエントリーし、町のホームページや地元高校などでPR活動を行った結果、たくさん応援をいただき、1,727体の出場中224位と昨年より100位以上順位を上げることができました。今後さまざまなイベントを通して、美郷町イメージキャラクターとしてのPR活動を行っていきます。

農政課関係ですが、10月15日現在の作況指数が103と発表され、11月16日現在の主食用米の出荷状況は、町全体で約30万7,000俵と前年同期より約3万5,000俵多くなっています。1等米比率は97.9%と適正な管理に努められた結果がうかがえます。

美郷フェスタ2015を10月24日、25日に、美郷総合体育館リリオス、美郷町公民館、南ふれあい館、南体育館の4会場で開催しました。悪天候の中、昨年より1,000人以上多い、延べ9,000人を超える方が来場されました。

秋田市の太平洋産(株)が製造した肥料の成

分偽装問題の影響については、環境保全型農業直接支払事業の対象である町内で活動する28経営体について聞き取り調査したところ、偽装された製品は使用されていませんでした。また、町内の各JA営農センターへ確認したところ、特別栽培米等については同社の肥料を使用していないとのことでした。

建設課関係ですが、11月9日、除雪出発式を今年度新たに建築した南除雪センター第二車庫で行い、作業従事者や交通関係者とともに作業の安全を祈願しました。今年度新規に購入した除雪ドーザー2台を含め、除雪機械71台で約465kmの道路除排雪を行っていきます。

9月から11月末までの主な工事発注状況については、道路維持工事4件を6,588万円、道路改良工事7件を5,343万8,400円で発注済みです。業務委託関係では、道路台帳補正業務を799万2,000円で発注済みです。

生涯学習課関係ですが、未来づくりプロジェクト事業として整備した美郷町歴史民俗資料館・佐々木毅記念室が10月1日にオープンし、11月末現在、966人の方にご来館いただいています。

地方創生事業の一つである「美郷カレッジ」ですが、後期講座を9月26日から11月7日まで4回にわたり開催し、244人の方々が受講しました。テーマを「未来をつくる」と題し、美郷大使の町田審氏、同じく美郷大使の佐々木毅氏、株式会社龍角散社長 藤井隆太氏、日本航空株式会社専務執行役員 藤田直志氏を講師にお迎えし、それぞれ大変示唆に富んだ講演をしていただきました。